

八戸工業高等専門学校	開講年度	令和06年度(2024年度)	授業科目	【留】日本語基礎ⅡA(0592)
------------	------	----------------	------	------------------

科目基礎情報

科目番号	2E26	科目区分	一般 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	産業システム工学科電気情報工学コース	対象学年	2
開設期	春学期(1st-Q)	週時間数	1st-Q:8
教科書/教材	日本語能力試験ベスト総合問題集N2 日本語で読むサイエンス		
担当教員	草刈 明美		

到達目標

自立した言語使用者 (CEFR* : B2) JFスタンダード参照
JLPT日本語能力試験N2レベル

ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
理解すること	N2合格に必要な言語知識（文字語彙・文法・読み解き）の理解および聽解の正確さが十分であり、余裕を持ってN2に合格できる。	N2合格に必要な言語知識（文字語彙・文法・読み解き）の理解および聽解の正確さが50%以上。	N2合格に必要な言語知識（文字語彙・文法・読み解き）の理解および聽解の正確さが49%以下。
話すこと	身近なコンテクストの議論に積極的に参加し、自分の意見を説明し、弁明することができる。	身近なコンテクストの議論に積極的に参加し、自分の意見を説明し、弁明することができる。	身近なコンテクストの議論に積極的に参加し、自分の意見を説明し、弁明することができない。
書くこと	エッセイやレポートで情報を伝え、一定の視点に対する指示や反対の理由を書くことが十分にできる。	エッセイやレポートで情報を伝え、一定の視点に対する指示や反対の理由を書くことができる。	エッセイやレポートで情報を伝え、一定の視点に対する指示や反対の理由を書くことができない。

学科の到達目標項目との関係

ディプロマポリシー DP1 ○

教育方法等

概要	・JLPT日本語能力試験N2対策 ・高専生に必要とされる「話す／書く」力をつける
授業の進め方・方法	・JLPTと同じ形式の総合問題集を使用し、文字語彙、文法、読み解き、聽解の4分野について、バランスよく学習する。 ・科学に関するまとまった文章を読み、話し合いをしたり、自分の意見をレポートとして提出する。
注意点	到達度試験には、初見の問題が含まれる（読み解き）。

授業の属性・履修上の区分

<input checked="" type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input checked="" type="checkbox"/> ICT 利用	<input checked="" type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業
--	--	--	---

授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
前期 1stQ	1週	L1 クローンのサクラ 読み解き① 文字語彙・文法①	テーマについて要約できる テスト形式になれる
	2週	L2 猫が顔を洗うと雨が降る 読み解き② 文字語彙・文法②	テーマについて要約できる テスト形式になれる
	3週	L3 木と草はどうちらが先に誕生したか 読み解き③ 文字語彙・文法③	テーマについて要約できる テスト形式になれる
	4週	L4 西洋タンボポと日本タンボポ 読み解き④ 文字語彙・文法④	テーマについて要約できる・テーマについて自分の意見を言う 語彙を増やす、文法・読み解きの解法を理解する
	5週	L5 宇宙エレベーター 読み解き⑤ 文字語彙・文法⑤	テーマについて自分の意見を言う 語彙を増やす、文法・読み解きの解法を理解する
	6週	L6 紙の建築 読み解き⑥ 文字語彙・文法⑥	テーマについて自分の意見を言う 語彙を増やす、文法・読み解きの解法を理解する
	7週	L7日焼け 読み解き⑦ 文字語彙・文法⑦	テーマについて自分の意見を言う 語彙を増やす、文法・読み解きの解法を理解する
	8週	到達度試験	N2合格レベルに到達する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	平常点（小テスト・課題・授業態度）				合計
総合評価割合	70	30	0	0	0	100
基礎的能力	70	30	0	0	0	100
	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0